

水道いどばた会議



たのしく みずトーク



第1章

水道施設の現状と課題

第1章 水道施設の現状と課題

吹田市の水道施設について

主な水道施設と水の流れ

千里浄水池
(大阪広域水道企業団)



主な水道施設と水の流れ



主な水道施設と水の流れ

千里浄水池
(大阪広域水道企業団)



三島浄水場
(企業団)



淀川

村野浄水場
(企業団)



水道管の布設状況

1950年代

1960年代

1980年代

現在



第1章 水道施設の現状と課題

水道管と施設の老朽化

老朽化した水道管



管体の破損



老朽化した施設



泉浄水所 高速凝集沈でん池



片山浄水所 高速ろ過機

老朽化した水道管の破損事故（道路陥没）



厚生労働省HP

東日本大震災の被害状況

吹田市水道部災害派遣隊撮影



東日本大震災の被害状況

吹田市水道部災害派遣隊撮影



東日本大震災の被害状況（水道施設）



岩手県一関市HP

東日本大震災の被害状況（水道施設）



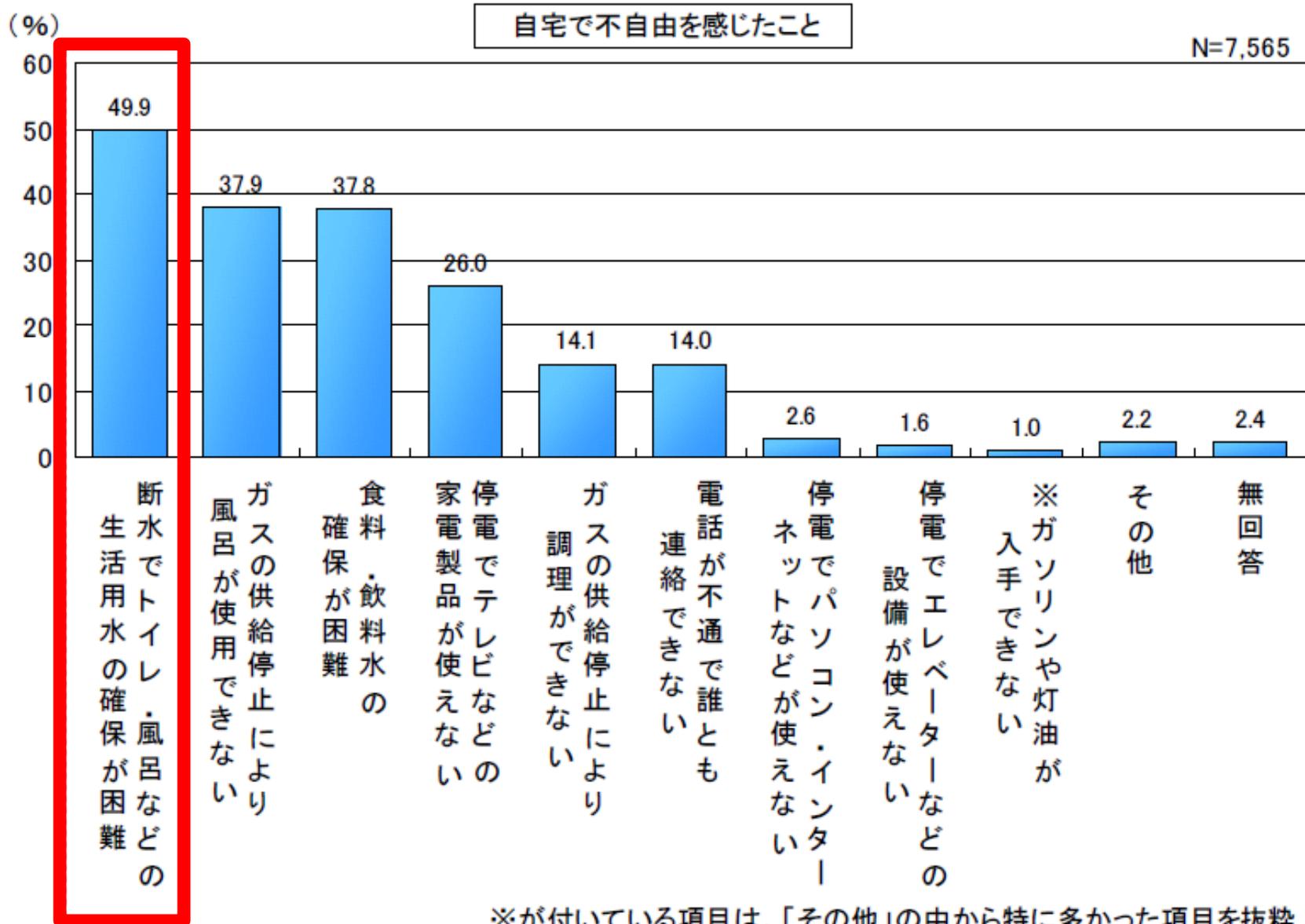
H23宮城県企業局

東日本大震災の被害状況



吹田市水道部災害派遣隊撮影

東日本大震災（アンケート：仙台市）



第2章

施設整備と様々な取組

第2章 施設整備と様々な取組

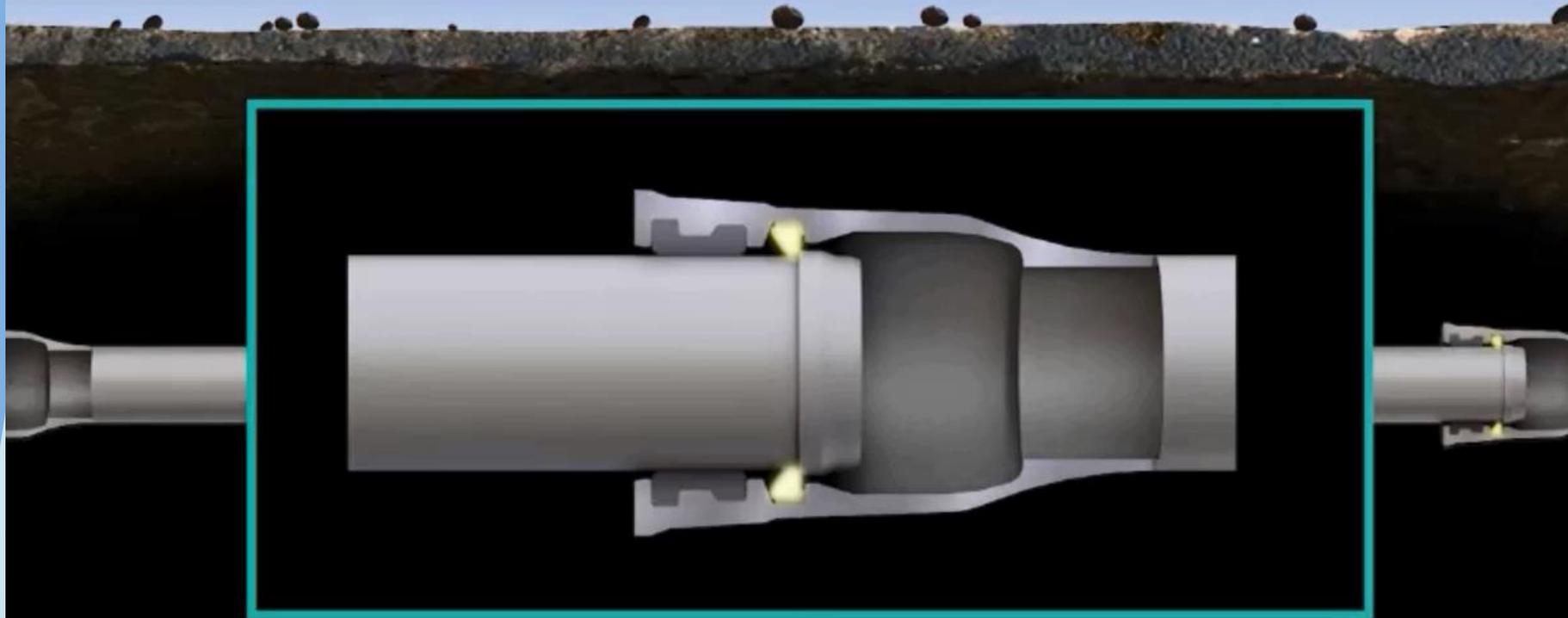
水道管と施設の 更新・耐震化

水道管の更新・耐震化（布設状況）



水道管の耐震継手

出典:日本ダクトイル鉄管協会「鎖構造管路の特長」ほか



引っ掛かりがあり抜けにくい

水道管の耐震継手

出典:日本ダクトイル鉄管協会「鎖構造管路の特長」ほか



接合された耐震管路



津波で地面が無くなっても壊れない水道管

2大事業：片山浄水所の水処理施設更新



2大事業：片山浄水所の水処理施設更新（現況写真）



高速ろ過機

2大事業：片山浄水所の水処理施設更新

新しい片山浄水所のイメージビデオ

平成32年度完成予定

南部拠点施設

08:31



2大事業：浄水所の連絡管整備（片山泉連絡管）

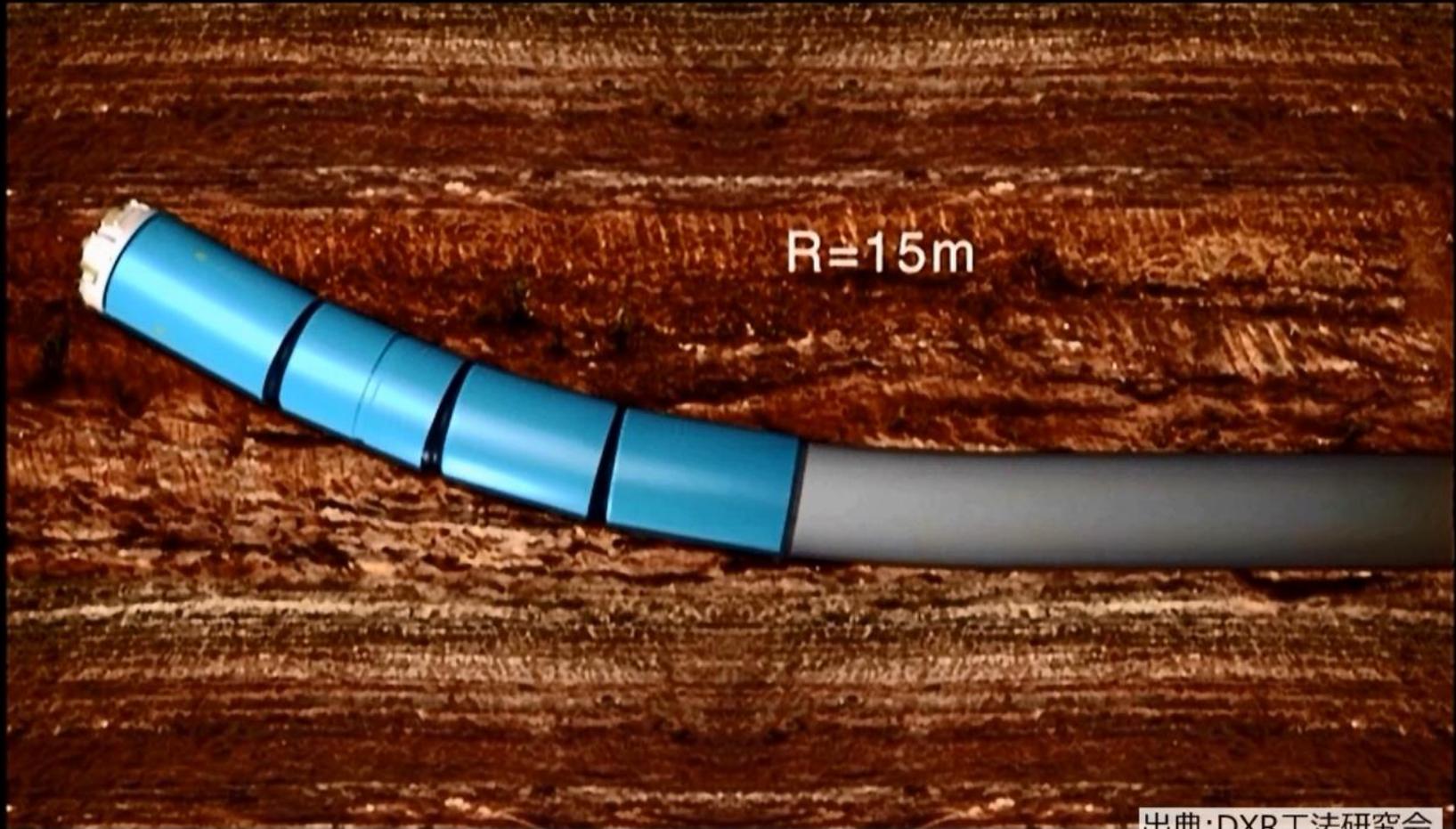


2大事業：浄水所の連絡管整備（片山泉連絡管）

《拡大図》



2大事業：浄水所の連絡管整備（片山泉連絡管）

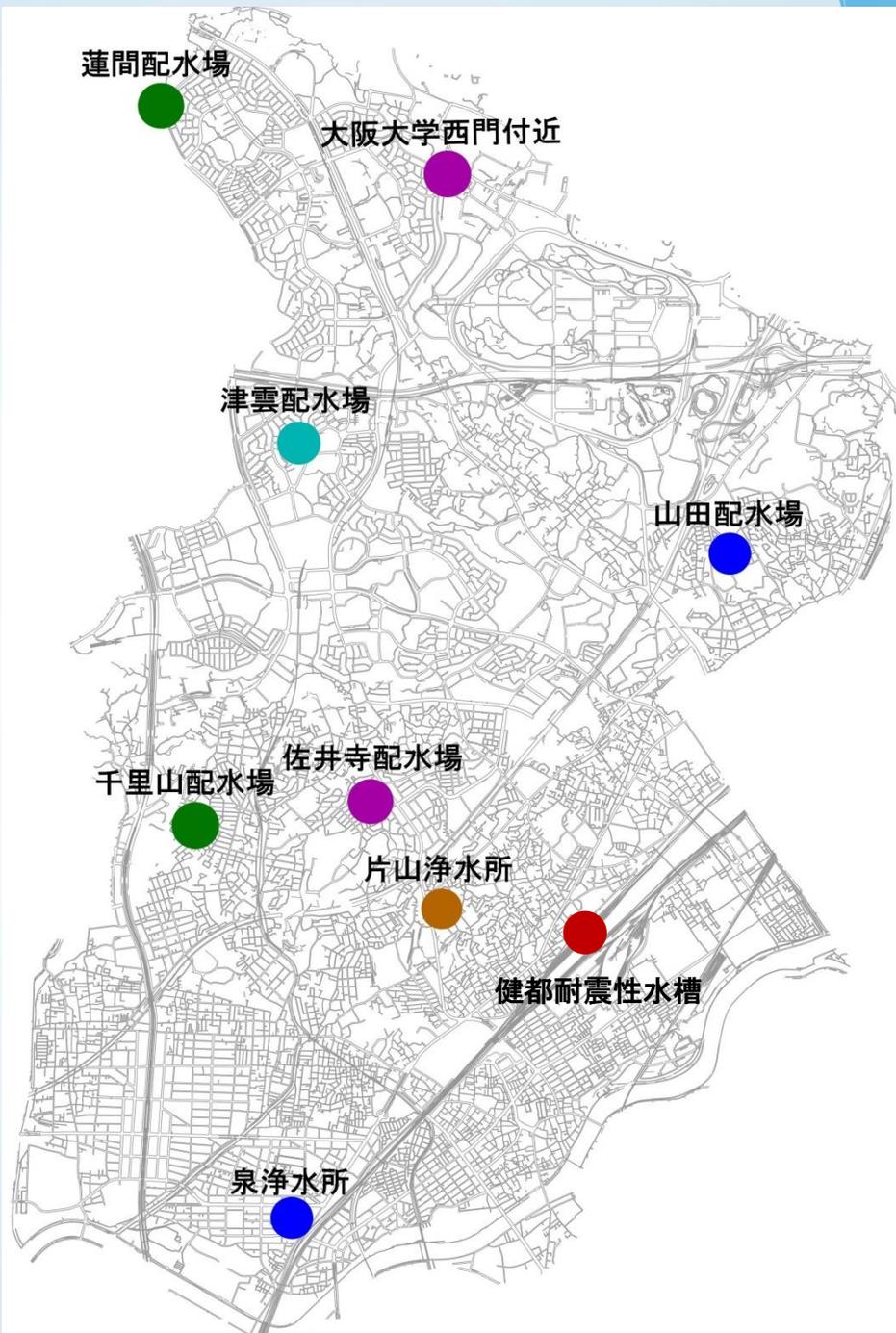


出典:DXR工法研究会

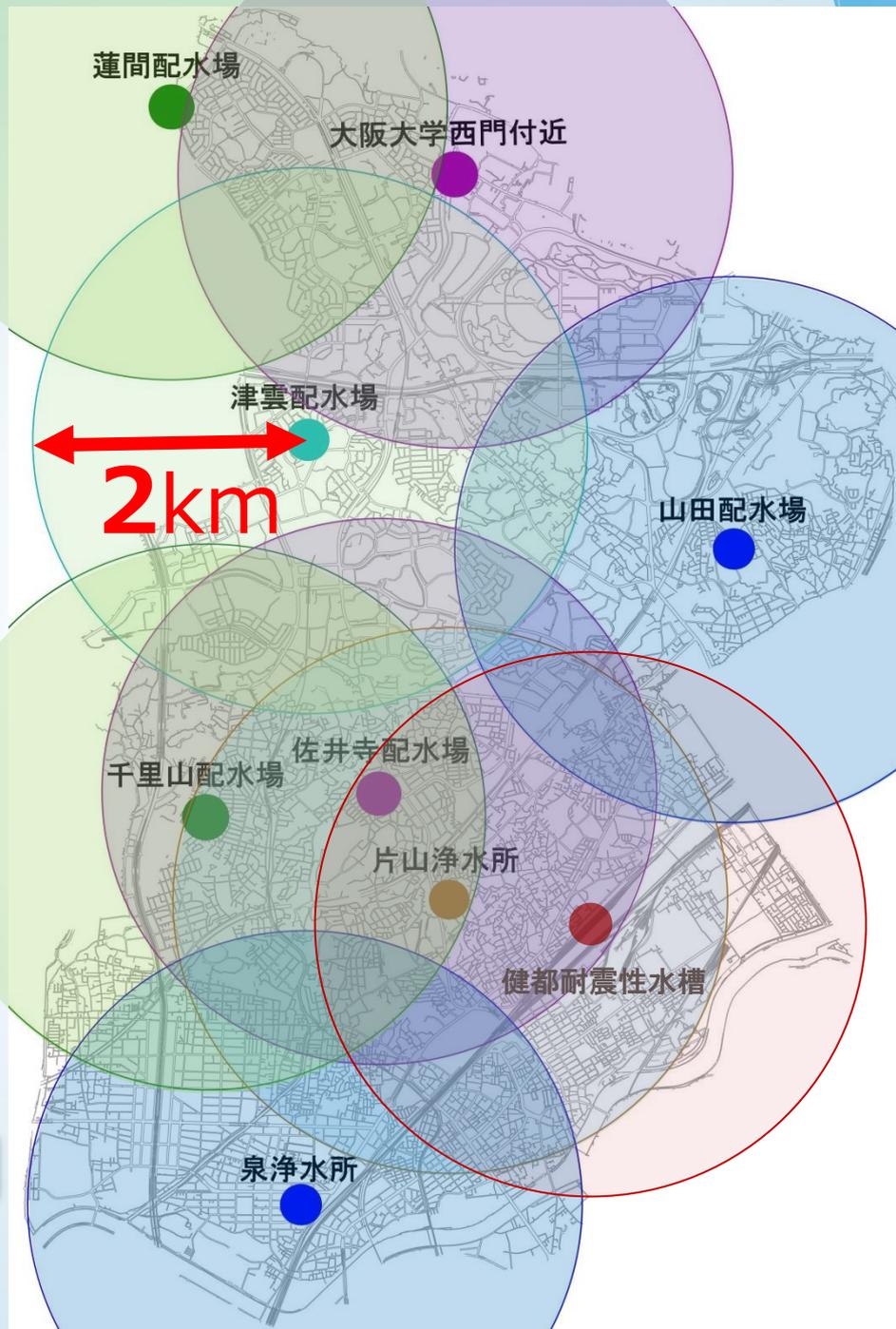
第2章 施設整備と様々な取組

応急給水対策

災害時給水拠点



災害時給水拠点



物資と応急給水資機材



非常用飲料水 490ml : 約5万本
非常用飲料水袋 6l : 約3万枚
10l : 約9万枚



給水タンク 1m³ : 8個、2m³ : 3個



貯水槽 1m³ : 10個 2m³ : 10個

応急給水資材



可搬式小型浄水装置 8台



連結型臨時給水栓 約100台

給水車 (2台)

吹田市水道部 泉浄水所



災害派遣

熊本地震 熊本県熊本市



給水車 (2台)

吹田市水道部 泉浄水所



災害派遣

東日本大震災 岩手県大船渡市



第2章 施設整備と様々な取組

広報活動

広報活動（イベント等の写真）



出前授業

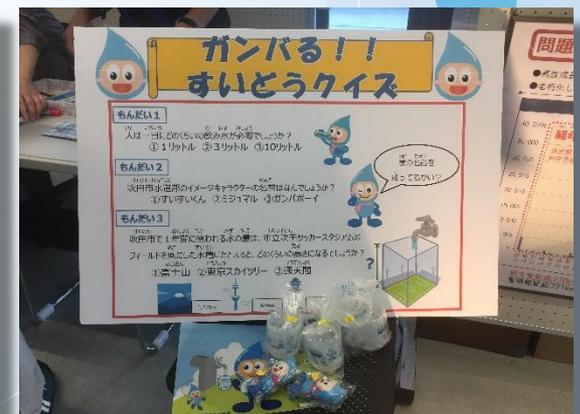


すいすいくん祭り



浄水所見学

広報活動（イベント等の写真）



第3章

水道事業経営と 新たな基本計画の策定

第3章 水道事業経営と新たな基本計画の策定

水道事業の経営

水道事業の経営は独立採算制

独立採算の原則

《地方公営企業法第十七条の二第二項》

地方公営企業の特別会計においては、その経費は、前項の規定により地方公共団体の一般会計又は他の特別会計において負担するものを除き、当該地方公営企業の経営に伴う収入をもつて充てなければならない。

水道事業は、**税金**ではなく、
法に基づき、**水道料金で運営**しています



第3章 水道事業経営と新たな基本計画の策定

吹田市の水道料金の水準

吹田市の水道料金の水準（府内33市）

使用量

10_{m³}/月



水道料金(税込)

1,015円

順位(安さ)

10位
33市

使用量

20_{m³}/月



水道料金(税込)

2,311円

順位(安さ)

3位
33市

使用量

30_{m³}/月



水道料金(税込)

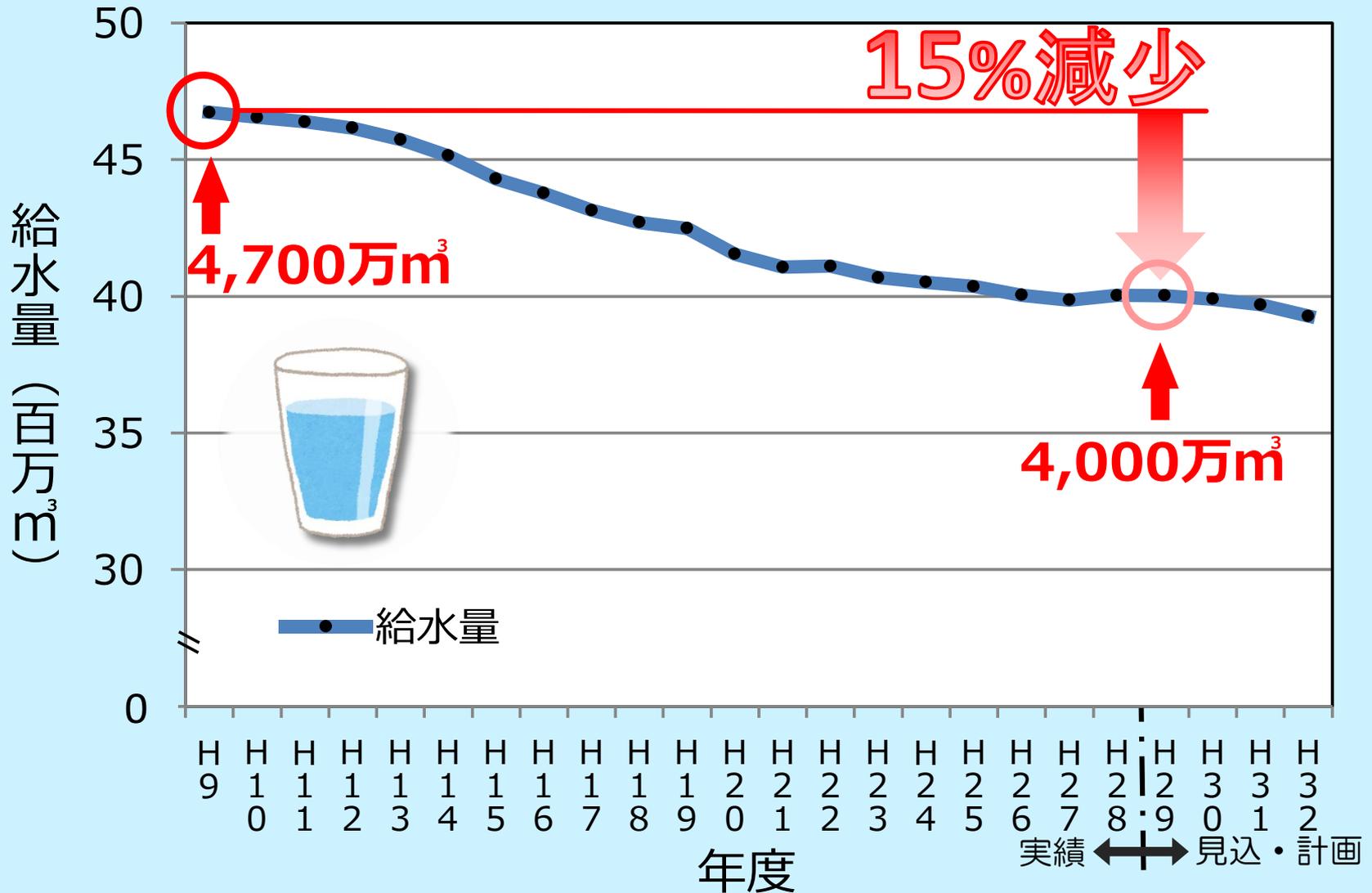
4,255円

順位(安さ)

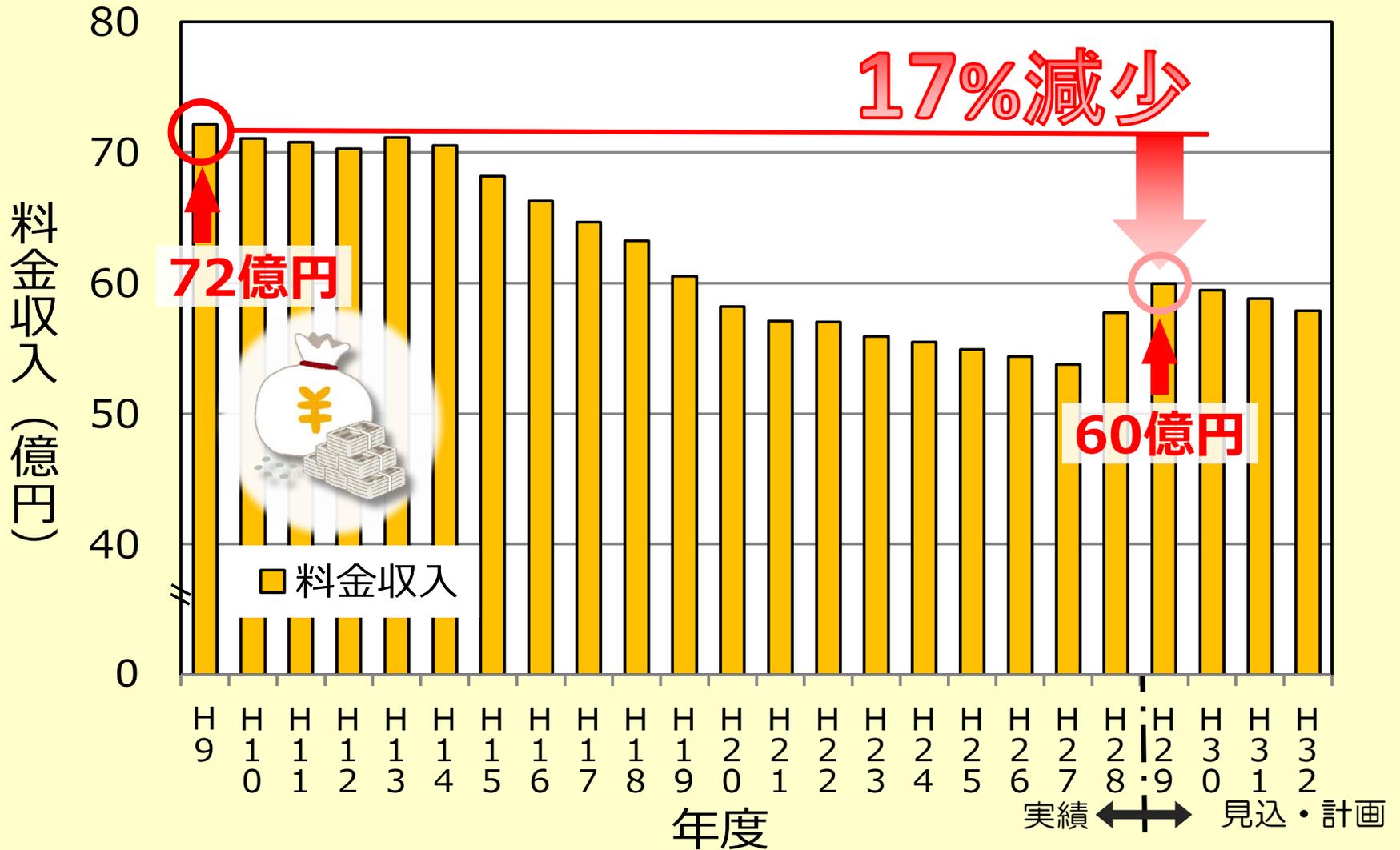
5位
33市

厳しい経営環境

料金収入と給水量の減少



料金収入と給水量の減少



吹田市の水道料金の単価

全使用件数の **90%以上** を占める

使用量

10m³/月



水道水の売り値

86円/m³

-47円 ↑

使用量

20m³/月



水道水の売り値

103円/m³

-30円 ↑

使用量

30m³/月



水道水の売り値

125円/m³

-8円 ↑

水道水を造るのに
かかるお金

133円/m³

※H28年度

吹田市の水道料金の単価

少数の**大量使用者**

使用量

3,000m³/月以上



水道水の売り値

約**310**円/m³

+約**170**円

水道水を造るのに
かかるお金

133円/m³

※H28年度

吹田市の水道料金の単価

大量使用者の
水道ばなれで
さらに厳しい状況に



水道水を造るのに
かかるお金

1 33円 / m³

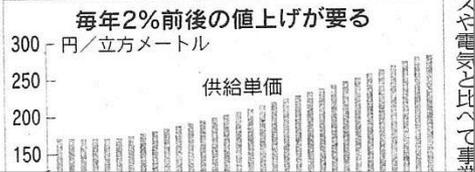
※H28年度

全国的な状況

経営環境の厳しさを伝える新聞記事

H29.4.6 産経新聞

水道料金、30年後1.6倍



H28.12.4 読売新聞

古い水道管 破裂相次ぐ

H27.12.31 毎日新聞

老いる

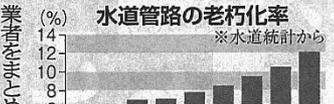
水道管の老朽化が進み、総延長の1割以上が法定耐用年数の40年を過ぎていることがわかった。整備に1970年代の水道管が更新時期を迎えているが、人口減による水道料金収入の落ち込みが影響更新が遅れている。水道管の破損などトラブルもいであり、厚生労働省は対策を検討している。

【古閑俊樹、黒田阿紗

人口減…半数超が慢性赤字

施設老朽…耐震化36%のみ

報告書には水道事業の深刻な状況を記載した。厚生労働省によると、少子高齢化で40年後には人口が3割減少し、水需要が4割減少するため事業が立ち行かなくなる。現状でも慢性的な赤字の事業者が半数以上。高度経済成長期に整備された施設は更新時期を続々と迎え、老朽化に悩む。日本水道協会などによる



H28.11.22 産経新聞

H28.2.5 日本経済新聞

水道事業 存続危機

水道管の老朽化や少子高齢化に伴った水道事業の危機に備え、厚生労働省をまとめる「広域連携」を進め、活用などを提言する報告書を手とめた。22日に開かれる有識者委員会には来年の通常国会に水道法の改正案を提

老朽水道管 水漏れ続発

阪市で昨秋から年明けにかけて、水道管が破るなどして漏水につながる事故が続いた。原因とみられるが、高度経済成長期に

別強

路上に水があふれ、路況が悪化する。昨年10月19日午前時ごろ、大反町交差点の道路の裏

ぐ

12月25日にも、の道路で54年されたこととみられる。この間、

老朽化し、水漏れに悩む事業体。管水漏れ対策でも、予算進まない。鳥取県など、年春から特定する期間、水道

円+消費税299円)11部売り朝刊130円・夕刊50円 (第3種郵便物認可)

前線

予算不足、交換迫いつか

水道管老朽化 予算なく、調査先延ばし

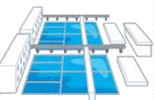
1年7カ月続いた漏水

だった。そこから使用量基本料金を上げた。住民の負担からだ。水致手、一般

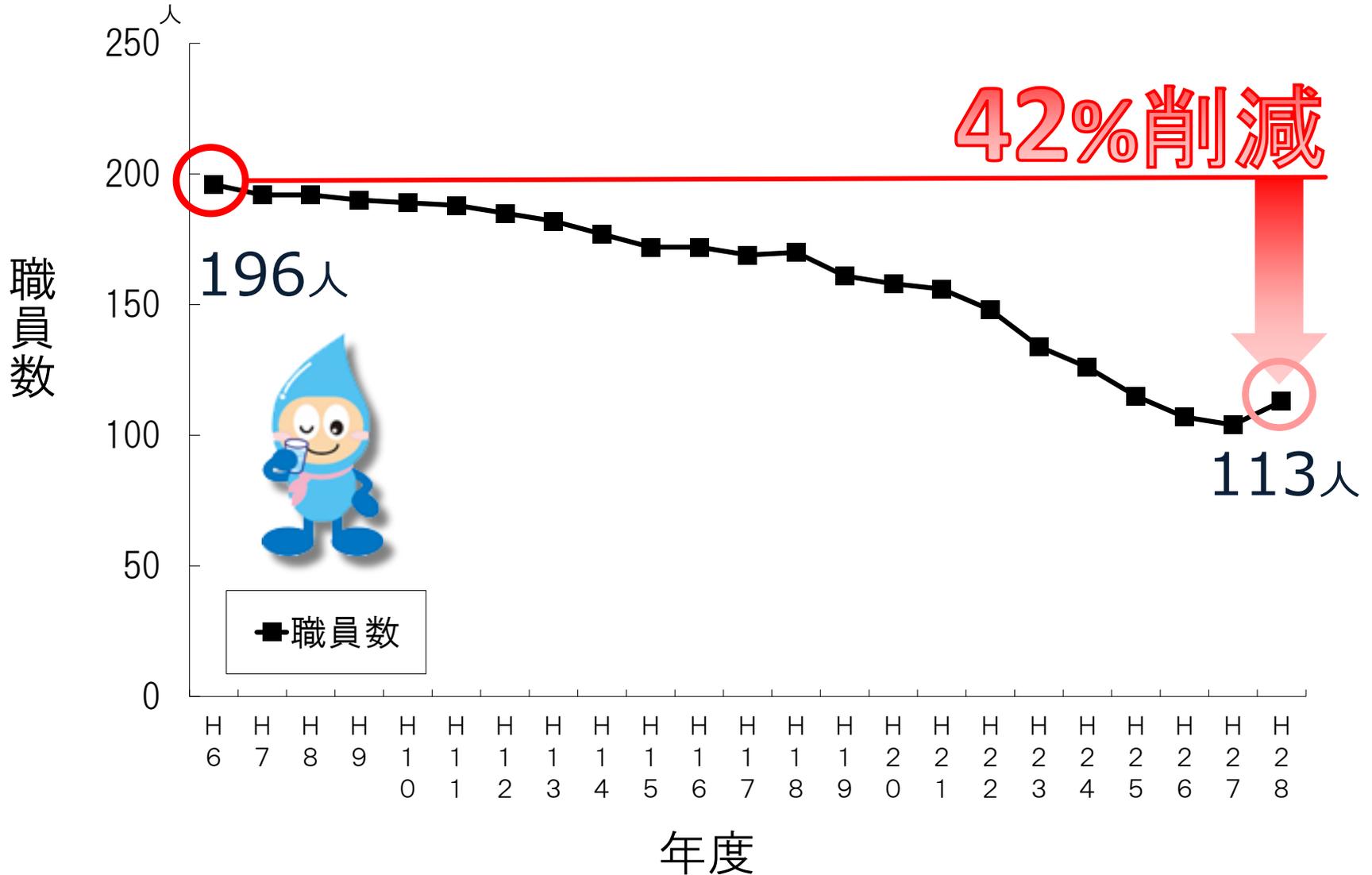
3種郵便物認可

水道事業経営の効率化

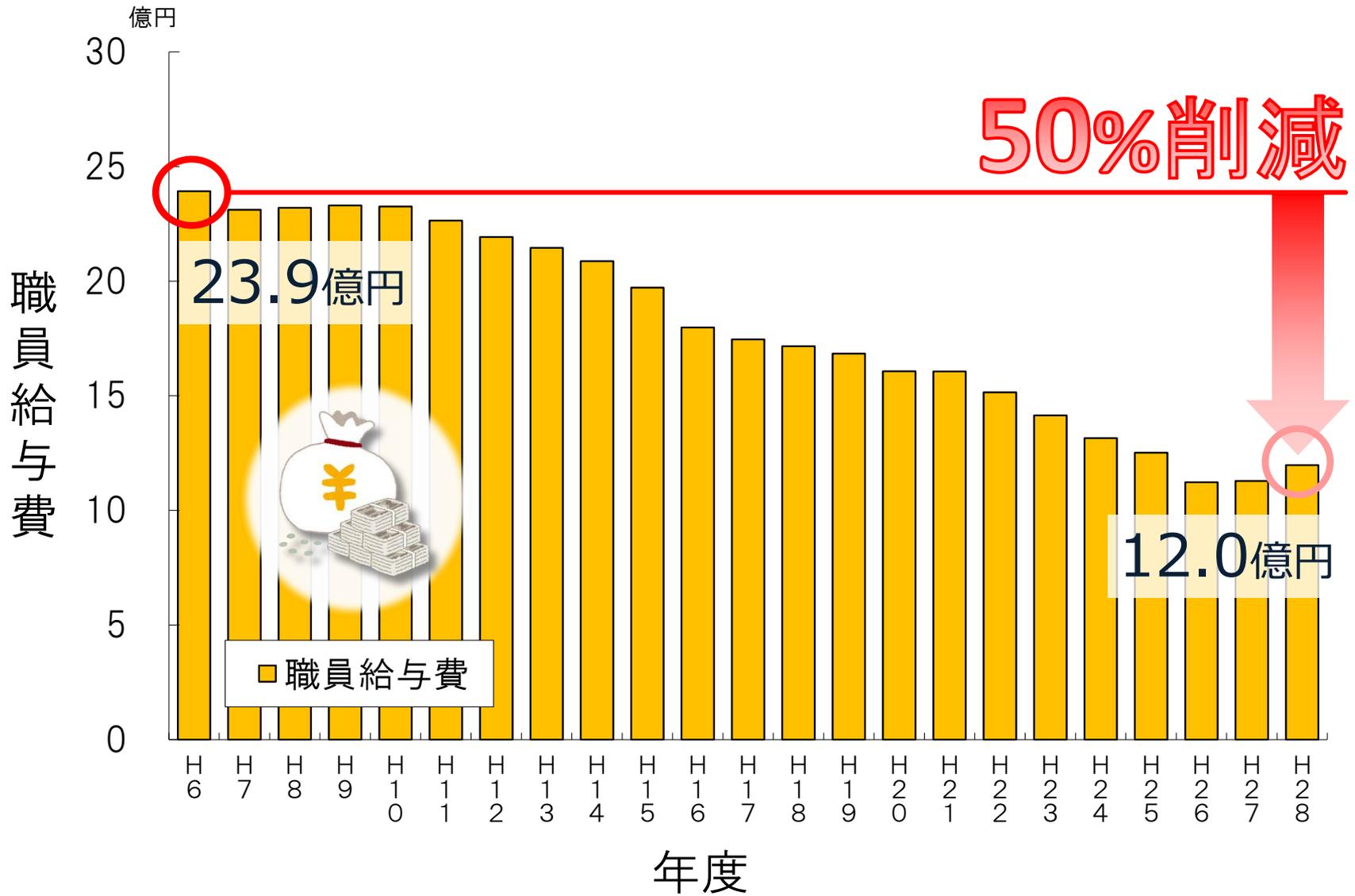
業務委託の推進による効率化

項目		年度								
		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29 見込
	浄水所の運転監視	直営	一部委託(夜間)			委託拡大(+巡回)				
	設計図面作成 (水道工事)	一部委託				委託拡大				
	測量・設計図面作成 (道路復旧工事)	直営	委託							
	水道料金などの 滞納整理	直営			委託		H28.1 包括的 委託			
	水道料金 メーターの検針	一部委託		委託拡大(全域)						
	引越などの際の 閉栓時の検針	直営			委託					
	水道料金メーター 貯蔵品の管理	直営			一部委託		委託			

職員数・人件費の削減



職員数・人件費の削減



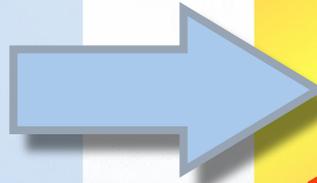
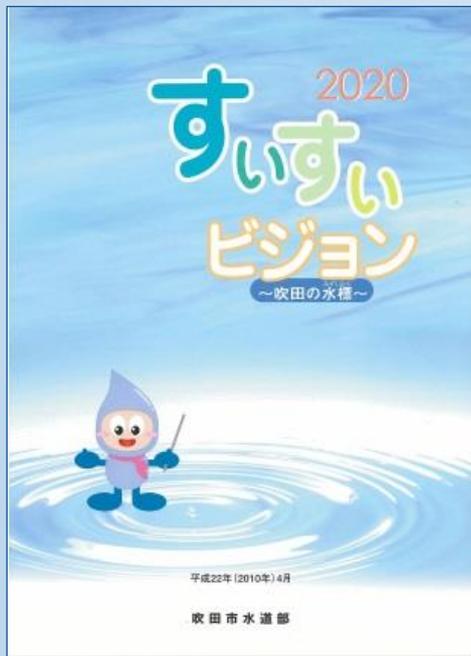
第3章 水道事業経営と新たな基本計画の策定

(仮称) 新すいすいビジョンの策定 (基本計画)

(仮称) 新すいすいビジョンの策定 (基本計画)

すいすいビジョン2020

平成21年12月



(仮称)

新すいすいビジョン

平成31年3月(予定)

新たに作成中



(仮称) 新すいすいビジョンの策定 (基本計画)

策定にあたって・・・



危機管理
ワーキンググループ



環境・フューチャーデザイン
ワーキンググループ

効率化・広域化WG

その他

広報公聴WG

人材育成WG

(仮称) 新すいすいビジョンの策定 (基本計画)

吹田市水道事業経営審議会への^{しもん}諮問

意見を求めること

29 吹水企第 517 号
平成 29 年 9 月 5 日
(2017 年)

吹田市水道事業経営審議会
会長 北詰 恵一 様

吹田市長 後藤 圭二

水道事業経営の重要事項に関する調査審議について(諮問)

吹田市水道事業経営審議会規則(平成 27 年 3 月 31 日改正 規則 13 号)第 2 条に基づき、
下記の事項について貴審議会の意見を求めます。

記

1 吹田市水道事業の新たな基本計画について

以上

諮問事項

吹田市水道事業の新たな基本計画について



(仮称) 新すいすいビジョンの策定 (基本計画)

策定にあたって・・・

市民アンケート

無作為抽出 2,000通



水道いどばた会議

平成30年10月まで



広報・広聴の 充実



平成30年度

皆様の意見をうかがう取組

パブリックコメントを実施予定

まとめ

- 古くなった水道施設の更新が必要です。
- 水道を持続するためには、さらなる効率化と資金の確保が必要です。
- 事業運営の基礎となる新たな計画が必要です。

「あたりまえ」を守り続けるために

熊本地震

災害派遣



東日本大震災



「いざというとき」には助け合う

地域とともに「吹田水道」

